

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : "ION PRO"

COLOR : NAVY/CARBON/STEEL

COVER STOCK : TX16™ HYBRID REACTIVE

RG : 2.47(MED/15P) ΔRG : 0.035 (LOW/15P)

FACTORYFINISH : 4000GRIT ABRALON

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6+ (HIGH)

BACK END : 18 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

新開発コア

STORM

2024年1月10日



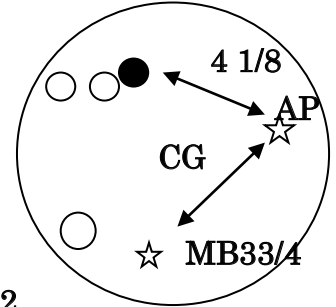
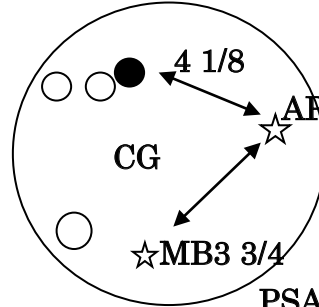
THE BOWLER'S COMPANY™

レイアウト例

ION PRO

ABSOLUTE POWER

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy



PSA 2

PSA 2

適正レーンコンディショニンググラフ

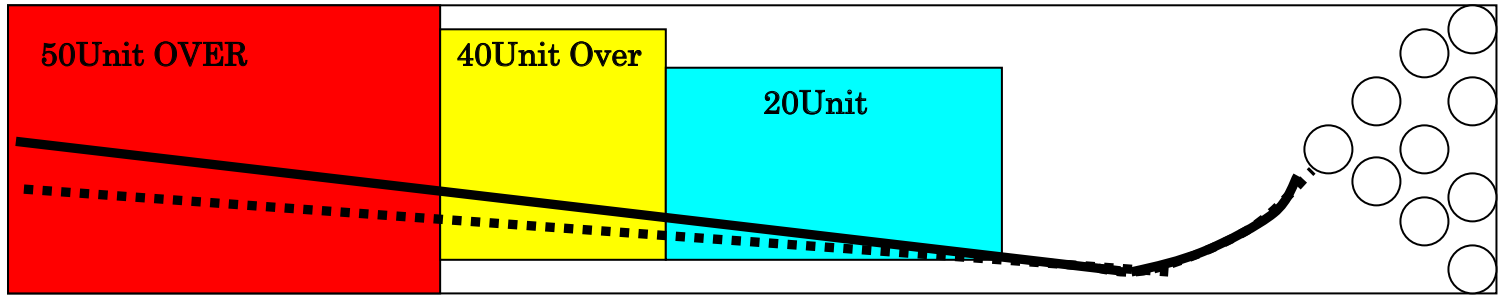
CA55度

CA55度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/4・間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

ION PRO

ABSOLUTE POWER

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

STORMの開発は止まる事をしりません。今回2024年新開発コア搭載のアイオンプロは適度なレーン手前の摩擦力で中盤からの転がりに加速が増すような印象があり、ストロングアークの曲がりにはオイルとの段差はあまり感じられず投げ易い仕様です。ピン飛びも異様な程凄いです

【ここがポイント】



新コア ELEMENT TOUR A-1 コア搭載！このコアは A-1 技術を非対称コアに採用した STORM 社初の製品で、慣性数値も脅威の数値を出して転がりが早くドラム系のコアですので、ブレークポイントの止まり（曲がり始める場所）感も良くストロングアーク状に曲がりが出て行きます。曲がり幅はそれ程大きい訳ではないのですが、適度な摩擦係数のある TX-16 素材はストーム素材チャートで言えば中間の位置で噛み過ぎる事はありませんので直進性も感じます。去年から取り組んでいる A-1 技術は反発係数を平面でとらえ力の逃げを極力抑える事で通常の製品よりピンが5%以上飛びやすくなります。進化は止まりません！

発売予定 2024年6月中旬 テスト協力センター：アイビーボウル向島

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】